

2021年11月10日
イオン北海道株式会社

11月12日（金）～11月14日（日）の「東北フェア」開催にあわせて 福島県南相馬市の産品販売やパネル等展示を開催 最終年度となる「イオン 心をつなぐプロジェクト」※1企画

イオン北海道株式会社（以下、当社）は、11月12日（金）～11月14日（日）に開催する「東北フェア」の期間中、「イオン 心をつなぐプロジェクト」※1の取り組みの一環として、福島県南相馬市の産品を拡販するとともに、イオン札幌平岡店とイオン旭川西店では南相馬の魅力を伝えるパネルなどを展示します。

2011年3月に発生した東日本大震災から、今年で10年を迎えました。当社は、長期にわたる震災の復興を支援するため2012年に発足した「イオン 心をつなぐプロジェクト」※1に初年度より参加し、東北被災地の復興に向け、植樹活動やボランティアの派遣、語り部の会の開催など、さまざまな取り組みを行ってまいりました。

プロジェクトの最終年度である今年は、「東北フェア」において“南相馬米 天のつぶ”や“南相馬米 コシヒカリ”、地酒の“南相馬 御本陣 純米酒”を道内の「イオン」「マックスバリュ」など最大63店舗で展開するほか、イオン札幌平岡店とイオン旭川西店では催事場にて、南相馬市の伝統的な神事「相馬野馬追」で使用される甲冑や、「イオン 心をつなぐプロジェクト」の10年間の取り組みを紹介するパネルなどを展示します。

※1「イオン 心をつなぐプロジェクト」は、東日本大震災により甚大な被害を被った被災地の復興、創生に向けた10年間のプロジェクトとして2012年3月に発足しました。

【福島県南相馬市の産品の販売について】

販売期間：2021年11月12日（金）～11月14日（日）の3日間
販売場所：各店舗の食品売場または特設会場にて販売



- ・南相馬米 天のつぶ 5kg
本体価格1,680円（税込1,814.4円）※2
- ・南相馬米 コシヒカリ 5kg
本体価格1,780円（税込1,922.4円）※2

展開店舗：イオン・イオンスーパーセンター・マックスバリュ道内63店舗



- ・南相馬 御本陣 純米酒 720ml
本体価格1,250円
（税込1,375円）※3

展開店舗：イオン・イオンスーパーセンター・マックスバリュ道内34店舗

【イオン札幌平岡店・イオン旭川西店のパネルなどの展示について】

開催期間：2021年11月12日（金）～11月14日（日）3日間※4

①イオン札幌平岡店（1階食品レジ前催事場）

- ・震災後、南相馬市小高区の賑わいを取り戻すことを目指して取り組む6次化事業者「小高工房」さんの小高一味や小高辛油など9品目の店頭販売を実施します。
- ・南相馬市の伝統的な神事「相馬野馬追」で使用される甲冑や、「イオン 心をつなぐプロジェクト」の10年間の取り組みを紹介するパネルなどの展示を実施します。

②イオン旭川西店（1階エスカレーター横催事場）

- ・南相馬市の伝統的な神事「相馬野馬追」で使用される甲冑の展示を実施します。



※展示のイメージ

※2 軽減税率（8%）の対象商品です。単品で購入した際、小数点以下は、切り捨てとなります。複数購入される場合、小数点以下の端数も合計して消費税額を計算します。

※3 標準税率（10%）対象商品です。

※4 甲冑の展示は、最終日の11月14日（日）は12時までとなります。

【本件に関するお問い合わせ】

イオン北海道(株)環境・社会貢献・広報・IR部広報・IRグループ 電話：011-865-9111

【ご参考】【イオン北海道の心をつなぐプロジェクトのこれまでの取り組み一例】

■東日本大震災を忘れない「語り部の会」の開催

「語り部の会」は、東日本大震災の被災者から体験談をお伺いし、従業員一人ひとりが自分にできることを考え、実行するきっかけにすることを目的として、イオングループの従業員向けに2014年より開催し、地域の皆さまにも防災について改めて考えていただくきっかけになればとの思いで、2018年より一般公開で開催しました。

※2020年、2021年は新型コロナウイルス感染症の影響から中止。



【語り部の会の様子】

■福島県・南相馬市物産販売会を札幌市民交流プラザにて開催

2019年の札幌市民交流プラザで開催した「語り部の会」にあわせて、「南相馬米 天のつぶ」や新高梨など福島県や南相馬市の銘菓・商品の販売や観光について紹介するパネル展示、赤べこ絵付け体験会など「福島県・南相馬市物産販売会」を開催し、大変ご好評いただきました。



【物産販売会の様子】

■南相馬市が北海道イオン会合同見本市にブースを出展

2016年より、イオングループの主要お取引先さまの組織である北海道イオン会が毎年4月に行っているイオングループ従業員向けの合同見本市に福島県南相馬市がブースを出展し、特産品や観光PRなどを行っています。南相馬市商品の試食を行い、アンケートで人気上位となった商品は、後日北海道のイオングループの従業員向けに販売しました。

※2020年、2021年は新型コロナウイルス感染症の影響から中止。



【ブースの様子】

■従業員より集めたタオルを寄贈

2014年より、従業員よりタオルを集めて、宮城県で活動されているNAGOMI SALON TRICK AND TREATさまの「園児エプロンプロジェクト」や、岩手県の一般社団法人SAVE IWATE 復興ぞうきんチーム・紡ぎ組さまが行っている「復興ぞうきんプロジェクト」へ寄贈しました。

※2020年まで実施。



【園児エプロン】

■小高区の高校生が商品開発したお菓子を労働組合が販売

2017年に行われたイオン北海道労働組合定期大会会場にて、福島県南相馬地方の特産物である黄色いハートかぼちゃを使用したタルトや福島県の大根を使ったかりんとうなど、福島県立小高産業技術高等学校の生徒が開発したお菓子の販売を行いました。



【お菓子の販売の様子】